



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 <http://www.JMMPA.jp/>2024 10 月号
Vol.164
毎月1回発行(通巻164号)
編集:日本医療企画第13回
「全国医療経営士
実践研究大会」
福岡大会地域の壁を超えた知の集積を
福岡の地で存分に吸収しよう！

今年で13回目となる「全国医療経営士実践研究大会」福岡大会(大会テーマ「医療経営士の働き方が病医院を変革する」今、求められるマネジメント能力と具体的実践方法)。全国の医療経営士が一堂に会する機会は年に一度、この全国大会のみ。医療経営士の皆さま、福岡に集まろう！

それぞれの支部の学びが
集積される場が全国大会

本協会は協会の名前に「実践」を冠しているとおろ、経営の実践家の育成を本分としている。医療経営士が現場で役立つ経営実践力を養う研修活動に力を入れており、その基盤となっているのが地域支部だ。

地域の支部活動は活発に行われており、今年の4月からだけでも全国で30回近くの研究会が開催されている。それぞれの研究会では地域のニーズに合わせてテーマを選び、独自色のある研究会を開催している。オンラインで全国から参加できる形式での開催が増えてはいるが、数多くある研究会すべてに参加することは難しいだろう。

こうした研修活動や個々の
医療経営士の実践活動の
集積を発表する場として誕生
した全国大会は、それぞ
れの地域から医療経営士が
集まる場である。昨年の大
阪大会でも、関西圏以外か
ら多くの医療経営士が会場
に駆け付けた(図)。

医療は地域の特性によって状況が大きく異なり、課題も異なる。しかし、課題への取り組み方や組織の動かし方など、自分の置かれている状況を踏まえて、それぞれの現場で実践してきた医療経営士による演題発表から学ぶことは多い。各支部の研究会での学びが集積される場であるからこそ、普段から研究会に参加されている方はもちろん、なかなか参加できていない方もこの全国大会で医療経

営士の知の集積をしっかりと享受していただきたい。

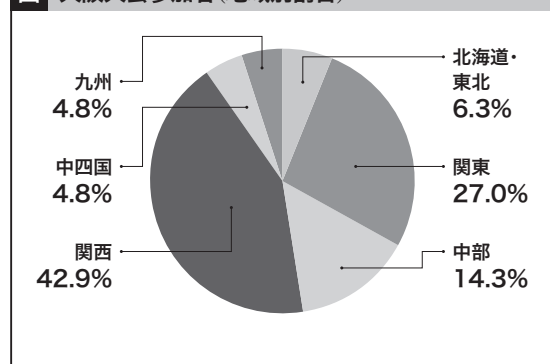
5年ぶりとなる懇親会
前夜祭で交流を深めよう

大会前日には「前夜祭」として、医療経営士の懇親会も開催される。コロナ禍でのオンライン開催を経て4年ぶりの対面開催となった昨年の大阪大会では、「せっかく全国大会に参加するのに医療経営士同士が交流する場面が少ない」という声も少なくなかった。大会中はプログラムの間に休憩時間はあるものの、十分なコミュニケーションを取れる余裕がなかったため、今大会では前夜祭として大会前日に交流を図る場を設けることとした。

全国大会は学ぶということももちろんだが、参加する医療経営士同士のネットワークづくりも大きな目的のひとつである。支部の研究会もオンライン開催が多くを占めるな

か、実際に足を運び、医療経営士同士が直接会って交流を深めることができる全国大会は貴重な機会である。懇親会の開催は2019年の仙台大会以来5年ぶりとなる。遠方から参加される方は前日から現地に入る方も多いのではないだろうか。終了時間は19時半を予定しており、終わってから街に繰り出すことができる時間帯。福岡の夜を楽しむ前に、ぜひ全国大会前夜祭に参加し、交流を深める機会としていただきたい。

図 大阪大会参加者(地域別割合)



第13回

全国医療経営士実践研究大会

福岡大会

開催日

2024年
12月1日
日

大会テーマ

医療経営士の働き方が病医院を
変革する～今、求められるマネジメント能力と
具体的実践方法～

大会運営委員長

矢野正子

日本医療経営実践協会九州支部支部長/
聖マリア学院大学名誉学長

会場

オリエンタルホテル福岡 博多ステーション

※開催前日の11月30日(土)に懇親
会(前夜祭)を行います。詳細はホ
ームページでご確認ください。

病院経営を“イチ”から学び 病院のビジョンを描こう



11月より関西支部でスタートする“イチ”からわかる病院経営オンライン塾。今回で5期目となる人気の講座で、毎回講師を務めているのが、病院コンサルタントとして活躍する有限責任監査法人トーマツの古株靖久氏だ。これまでに100名を超える受講者を輩出してきた同塾の特徴やねらいについてお話を伺った。

病院経営についての体系的な学びの場が必要

私は病院経営コンサルタントをしているなかで、病院職員の方の経営スキルや知識といった部分に課題があると感じていました。事務職に限らず医療職の方も含めてもう少し経営的な知識を持つと、もっと病院経営が良くなるのではないかなと思っていました。

また私がコンサルを始めて病院経営についていろいろと勉強をしていた時、さまざまな書籍を読んだりセミナーを受けたりしましたが、体系的に勉強できるものがあまりないと感じていました。経営分析をして経営戦略を立てて実行して、という一般的なビジネスの手法に沿う形で、病院経営にカスタマイズした研修ができるようなのではないかなと思っていて、関西支部の事務局とお話しさせていただいたのがこの講座の始まりです。

これまで参加いただいた方の属性を見ると、医療機関に勤めている人とそれ以外の人がだいたい半々ぐらいです。誰でも受講できるようにするべく入門的にかかりやすいものにしたというところで、「イチからわかる」という冠をつけてス

タートし、おかげさまで多くの方に受講いただいて今に至っています。

実践的な環境分析やケーススタディで学ぶ

全5回の講義のなかで、特に病院に勤めておられる方に一番反応がいいと思うのは、第3回の内部環境分析だと思っています。そこで何が響くのかというと、「物差し」を提供するということです。例えば、百床の病院であればどれくらいの売上になるかを考えると、平均的にこれくらいになる、というロジックがある。ですの、そこが理解できるとその病院規模だとどれくらい売り上げがどれくらいだったら妥当なのかという指標ができるようになる、それが大きいのかなと感じています。

例えば入院患者数で言えば病床利用率という指標があるのが感覚的にわかりやすいのですが、外来患者数となると意外にイメージがないという方も多い。そういうときに「これくらいだ」という物差しを提供すると、病院の経営指標を見たときに、感覚的にわかるようになります。そういう部分は参加される方にも評価いただいているのかなと感じています。

聞くだけの講義にならないように、ケーススタディも行っています。これは実際に私がコンサルで関与したケースで、経営状況が厳しい状況からV字回復して黒字化できたという事例を基にしたものです。公立病院なので財務情報等も公表されていますので、具体的な数字を見ながらどこをどう改善していったのかを解説しており、わかりやすいと言っていたことが多くあります。

気軽に相談できるような受講者のネットワークも

このセミナーのもうひとつの特徴として、これまでに受講した方同士のネットワークがあります。最初はメーリングリストからスタ

ートして、今はSlackを使って情報共有を行っています。皆さんやる気のある方々ですから、そういうところと交流できるネットワークを持つことができ、相談したり連絡を取れるというのも一つの魅力なのかなと思っています。

受講された方から、「この研修内容を改めて自分の勤務先でやってください」といった声をいただくこともあり、そういった場合にはご要望に合わせてカスタマイズしたものを提供させていただきます。自院や自組織の研修に繋がっていただくことも可能ですし、それ以外にもご要望をいただければできる限り対応していきますので気軽に相談していただきたいと思います。

今年は診療報酬改定や働き方改革等、大きな動きがありました。病院経営として大切なことは、病院のあるべき姿をしっかりと描くことだと思っています。

2040年頃の医療環境を想像したうえで、自院がどのような姿になっているのかというビジョンを描いて、そこに向かっていくためにどう動いていくのかを考えていかなければなりません。そのためには内部外部含めて環境分析がしっかりとできなくてはいけません。経営戦略を考えていくことが不可欠です。このセミナーのなかでそういったビジョンの描き方も説明していますので、関心のある方はぜひ参加してみてください。

“イチ”からわかる 病院経営オンライン塾

- 第1回 2024年11月20日(水)
「病院経営を取り巻く環境を学ぶ」
- 第2回 2024年12月18日(水)
「病院の外部環境分析を学ぶ」
- 第3回 2025年1月15日(水)
「病院の内部環境分析を学ぶ」
- 第4回 2025年2月19日(水)
「病院経営戦略の策定と実行を学ぶ」
- 第5回 2025年3月19日(水)
「病院経営の改善手法を学ぶ」

※各回14:00～16:00

- ◇講師：古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ)
◇形式：オンライン(オンデマンド配信あり)
◇対象：医療・介護に携わるすべての方
◇参加費：2,000円(税込)/回
◇主催：株式会社日本医療企画
◇協賛：日本医療経営実践協会関西支部

詳細・お申込みは
こちらから



【お問い合わせ先】
株式会社日本医療企画 関西支社
担当：谷田川(やたがわ)
TEL:06-7660-1761

(現役会員から協会役員が誕生!) 新理事に聞く、医療経営士の未来

一般社団法人日本医療経営実践協会では2024年度上期理事会において新たな役員を選出、現役の医療経営士4名が理事に就任した。現場の意見がより反映される体制とすることで、会員サービスのさらなる向上に努めていく。
今号では2名の新理事より就任のご挨拶を申し上げる。

製薬企業の立場から 覚悟と気概を持って務める

エーザイ株式会社 熊田貴之



この度、一般社団法人日本医療経営実践協会の理事を拝命いたしました、熊田貴之と申します。私はもともと医薬情報担当者(MR)としてエーザイ株式会社に入社いたしました。数年前からキーマン・マネージャー(Key Account Manager以下KAM)として、病院長をはじめとした経営層や院内の各部門長の方々とかかわりを持たせていただけてきました。現在はKAMを統括する組織の責任者を務めています。

医療経営士としては、2017年の3級資格認定試験の受験を皮切りに、昨年3度目の挑戦で1級を取得いたしました。

病院にはそれぞれ特有の課題があり、地域医療にもそれぞれ異なった課題があります。そして、我々が日々かかわらせていただいている先生方や医療関係者の方々にも、それぞれ異なった課題があると考えています。

私は、MRの今後の役割として、自社医薬品の情報を適時適切に必要な医療関係者に誠実にお届けする本来業務に加え、先生方が、病院が、地域にどのような医療を提供され、どのような役割を担っているかについて正しく知り、その根幹にある課題を顕在化させ、解決に向け先生方や病院と共に汗をかくことが大切だと考えています。

そのためには、地域包括ケアシステムや地域医療構想などの医療に関する国の基本的な方向性・考え方を知ることに加え、診療報酬制度や保険の仕組み、関連する法律など病院経営にかかる知識が必要です。そのエッセンスが、医療経営士試験で学ぶ内容に詰まっていると考えています。

製薬企業の立場から覚悟と気概を持って、原代表理事を中心とした理事の先生方のお役に立てるよう務めてまいります。今後の協会の発展に貢献できるよう、尽力する所存です。何卒よろしくお願いいたします。

職種・地域を超えて 「つなぐ」活動を支援

アルフレッサ株式会社 向 元気



この度、日本医療経営実践協会の理事を拝命しました。私は普段、医薬品卸で医療機関のコンサルティング業務に携わっており、主に診療報酬に関する講演会や医療機関の第三者評価である「病院機能評価」の受審支援業務に従事しています。

医療業界は大きな変革の時代を迎え、様々な課題に直面しています。複雑化する診療報酬や生産年齢人口の減少、医師の偏在化による医療提供体制の地域差など、医療機関は今まで以上に「ヒト」「モノ」「カネ」そして「情報」といった経営資源を上手く活用し、管理することが求められるようになりました。時代の変化にあわせて医療機関の経営も柔軟に変化していく必要がありますが、全ての医療機関において不変的に求められるものが「質の高い医療提供」です。

「質の高い医療提供」のためには、「健全な医療経営」を維持していくことが重要であり、「医療機関をマネジメントする上で必要な医療及び経営に関する知識と、経営課題を解決する能力を有し、実践的な経営能力を備えた人材」である医療経営士は、今後の医療機関において必要不可欠な存在になると期待しております。

医療経営士は、医師や看護師、介護職、また医療業界に限らず、様々な職種の方の合格者も増え、会員数は一万人を超えました。さまざまな職種の方が医療機関の経営についてより関心を持ち、医療経営士として自身の立場から医療機関の経営にアプローチし経営参画することが、「健全な医療経営」の一助になると考えております。

また、医療経営士の活動は「個人」によるものだけでなく、「多職種」や「地域」を巻き込むなどして活躍の場が広がってきています。医療経営士としての知識を活用し地域で重要な役割を担って頂けるよう、理事として「医療経営士」を共通のキーワードに多職種や医療機関など、皆様を「つなぐ」活動のお手伝いが出来ればと考えております。

会員の皆様にお力添え頂き、理事という職責を全うできるよう尽力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

好評配信中 各10分のショート動画でスキマ時間を有効活用! WEB講座

日本ヘルスケア
経営学院
公開講座

医療現場のコミュニケーション& ハラスメント対応スキルアップ研修

講座概要



●講師
石井富美氏
(多摩大学医療・
介護ソリューション
研究所副所長)

講義内容

- ①ブランディングの鏡
- ②医療現場のトラブル対応
- ③医療現場のハラスメントの仕組みと対処法
- ④コミュニケーションスタイルを知ろう
- ⑤コミュニケーションスキルアップ

- ▶参加料:4,400円(税込)
- ▶講義時間:各10分程度(全5本)
- ▶受講期間:20日間

お申込みはコチラ➡



事務局 掲示板

第13回全国大会福岡大会のポスターが完成
掲示していただける会員の方を募集中



第13回「全国医療経営士実践研究大会」福岡大会のポスター（B2サイズ）が完成しました。今年もおおきてつお先生にイラストを描いていただいています。こちらを掲示していただける会員の方を募集します。

ご希望の方は「全国大会ポスター希望」と件名をつけ、お名前、認定登録番号、送付先住所、電話番号、必要枚数を明記の上、下記メールアドレスまでご連絡ください。

【ポスターのお申し込み】 E-mail : info@jmmpa.jp

医療経営士の所属をPRしよう！
所属先の掲載ご協力をお願い

本協会のホームページでは、会員の皆さまから掲載の同意をいただいて、医療経営士が所属する医療機関・企業名を公開しています。

医療機関の抱えるさまざまな経営課題を迅速かつ確に解決できる能力を持った医療

経営士の所属先を公開することで、経営力を持った医療機関であること、医療機関のマネジメントを支援できる人材を有する企業であることをアピールすることができます。

掲載の同意をいただける方は、下記URLからご登録ください。

【ご登録はこちらから】
<http://www.jmmpa.jp/support/cat108>

協会事務局からのお知らせ

郵便料金改定等に伴う会員関連料金の変更について

昨今の物価上昇にぐわえ、今年10月1日より郵便料金が変わりました。これらにともない、これまで消費税改定時を含め据え置いてまいりました会員関連の料金を来年度4月1日から順次変更します。ご理解のほど宜しくお願いいたします。

2025年4月1日より変更となる料金 ※金額は税込価格

(1)事務手数料	現行価格	新価格
移行手数料	3,500円	3,300円
再発行手数料(注1)	2,600円	3,300円
証明書発行手数料(注2)	1,500円	3,300円

(注1) 合格証明書、認定証カードタイプ (注2) 英文合格証明書

(2)登録料	現行価格	新価格
法人正会員(区分1)	400,000円	440,000円
法人正会員(区分2)	300,000円	330,000円
法人正会員(区分3)	200,000円	220,000円
法人正会員(区分4)	100,000円	110,000円

(3)その他	現行価格	新価格
賛助会員・年会費	200,000円	220,000円 (1口 企業)
	100,000円	110,000円 (1口 医療・教育機関等)
医療経営指導士・登録料	15,000円	16,500円
基礎力UP講座・受講料	10,800円	16,500円

その他の変更、詳細については協会ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

【お問い合わせ先】 一般社団法人日本医療経営実践協会 事務局
Tel:03-3553-2906 E-mail:info@jmmpa.jp

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
11月8日(金)	北海道	マネジメント人財育成シリーズ VOL.1「経験学習を活かした医療機関の人材育成(仮)」	小野寺美希子氏(日本医療大学総合福祉学部介護福祉 マネジメント学科准教授)
11月9日(土)	協会本部後援	医療貢献研究会 発足3周年記念講演会 「地域と医療、自身の存在意義を再考する」	吉田幸成氏(NTT東日本関東病院医療連携室課長)ほか
11月15日(金)	関東	第53回神奈川研究会 「病院経営に必要なミニマムデータセットとは？」	安川文朗氏(京都女子大学データサイエンス学部教授)
11月20日(水)	関西	“イチ”からわかる 病院経営オンライン塾 第1回「病院経営を取り巻く環境を学ぶ」	古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ)
12月18日(水)	関西	“イチ”からわかる 病院経営オンライン塾 第2回「病院の外部環境分析を学ぶ」	古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ)
2025年1月15日(水)	関西	“イチ”からわかる 病院経営オンライン塾 第3回「病院の内部環境分析を学ぶ」	古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ)
2025年2月19日(水)	関西	“イチ”からわかる 病院経営オンライン塾 第4回「病院経営戦略の策定と実行を学ぶ」	古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。



最新医療経営

最新情報を踏まえ新たな病院像を描く
「経営の時代」の羅針盤
PHASE3
フェイス・スリー
11月号
好評発売中!!

巻頭特集

全職種が主役

高齢者急性期の
病院づくり

高齢者の医療需要が急増するなか、急性期医療においても高齢患者のADLを維持・管理する重要性が指摘されている。2024年度の診療報酬改定でもさまざまな切り口で高齢者医療の見直しが進められた。高齢者急性期医療の質を高めるために創意工夫をしている病院の取り組み事例、考え方を紹介する。

詳細・ご購入は
コチラ



【お問い合わせ先】株式会社日本医療企画 ☎03-3553-2861 <http://www.jmp.co.jp>